

令和6年9月10日

盛岡市議会議長様

紹介議員

豊村徹也

住所

岩手県盛岡市

氏名 政策立案有志市民会 安部茂樹

連絡先



mRNA ワクチン接種事業に対して政策評価を要望する請願

(請願趣旨)

新型コロナウイルス感染症に対処するため、mRNA ワクチン接種事業が全国的に実施される一方、世界各国が4~5回で接種を中止する中、いまだに接種を続けるワクチンの有効性や安全性に対する市民の不安は依然として残っています。

また、これまで厚生労働省が通常承認したワクチンとは異なり、有効性および安全性基準が緩和された特例承認および緊急承認された mRNA ワクチンは、接種後の健康被害が多く、予防接種健康被害救済制度の申請件数および死亡者数は日本国内で承認された全ての医薬品の累計を超えており、いまなお増え続けています。

このような状況を鑑みると臨床現場においてインフォームド・コンセント（説明と同意）が適切に行われたかどうかについても、十分な検証が必要だと考えます。

よって、本請願では、mRNA ワクチン接種事業の政策評価を実施し、その有効性、安全性、およびインフォームド・コンセントの実施状況を再評価することを求めます。

(請願事項)

1. 有効性に関する評価の実施

mRNA ワクチンの感染防止効果、重症化防止効果に関する盛岡市内のデータを基に、科学的かつ公正な評価を行い、その結果を広く市民に公開すること。

2. 安全性の再検証

ワクチン接種後に報告された副反応や、長期的な健康リスクについて、国内外の最新データに基づいた詳細な安全性の検証を行い、市民に対して透明性のある形で情報提供を行うこと。

3. インフォームド・コンセントの実施状況の確認

ワクチン接種前に提供された情報が、十分かつ適切（特に薬機法第66条違反の有無）であったかを確認し、接種を受けた市民が正確な判断を行うためのインフォームド・コンセントが適切に行われたかどうかの調査と報告を求めること。

4. 評価結果の公開と説明

上記の評価結果について、市民に対して明確かつわかりやすい形で説明を行い、透明性のある政策評価を実施すること。



請願第 12 号

- 6. 9. 10 -

議第 66 号